

## 町長室から

田上町長 佐野 恒雄

新緑がまぶしい季節となりました。町内では田植えも終わり、自然の恵みとともに、田上町らしい穏やかな風景が広がっています。

こうした何気ない日常こそ、私たちの大切な財産であると改めて感じています。

まずもって、5月31日に行われました町長選挙におきまして、多くの町民の皆さまからご支持をいただき、引き続き三期目の町政運営を担わせていただくこととなりました。改めまして、町民の皆さまに心より感謝申し上げます。

今回の選挙では、わずか1票の差という大変重い結果となりました。この1票の重みは、私にとつて単なる数字ではなく、町民一人ひとりの声であり、期待であり、責任の象徴であると深く受け止めております。町政においては、これまで以上に透明性と丁寧な説明責任を果たすことを第一に、町民の皆さまの生活に寄り添った政策を実行してまいります。

なお、三期目に向けての私の所信につきましては、6月議会において、改めて表明をさせていただきますこととしておりますので何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、三条市と福島県只見町を結ぶ国道289号八十里越えの暫定開

通が来年の夏の予定という事で発表がされています。今年は、開通に向けて県央地域や県境交流への期待が一層高まっています。開通を控えて現在、県央地域、特に三条市では誘客に向けた準備に取り組んでいます。田上町としても八十里越と佐渡との結節点となるように道の駅「湯田上温泉」をPRし、交流人口の拡大や地域経済への波及効果を見据えながら、町の魅力発信や観光振興、地域活性化につなげていきたいと考えています。

一方で、人口減少や少子高齢化、地域交通の確保など、地方自治体を取り巻く課題は多様化しています。だからこそ、「人と人とのつながり」を大切にしたまちづくりを進めるとともに、子育て支援、高齢者福祉、教育環境の充実など、「住み続けたいまち」「安心して暮らせるまち」の実現に向け、着実に取り組みを進めてまいります。

これから暑さも増してまいります。皆さまには健康に十分ご留意いただき、地域行事や交流の場にもぜひ積極的にご参加いただければと思います。

今後とも、町民の皆さまとともに歩む町政を進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。